



WEB

in 海洋都市横浜

海に関する仕事紹介セミナー

開催日時
2021年

2月19日 金

13:00
17:30

参加
無料

対象

大学生
大学院生

先着

100
名様

開催内容

企業・団体紹介セミナー

zoom 利用

海に関わる様々な分野で活躍している企業・団体による業務紹介を通じて、海に関する仕事への知識を深め、選択肢を広げる絶好の機会となります。学年・学部を問わず、どなたでも参加可能ですので、多くのご参加をお待ちしております。

【紹介企業・団体】 港湾空港技術研究所、水産研究・教育機構、五洋建設、東亜建設工業、日本郵船、三菱重工業、横浜港埠頭、横浜八景島、国土交通省関東運輸局、国土交通省関東地方整備局(以上、計10企業・団体)

詳細は裏面をチェック!!! >>>

ENTRY お申し込みの流れ >>>

STEP 01

下記QRコードまたはURLより特設HPへお進みください。



URL: <https://www.yokohama-umi.jp/seminar/>

STEP 02

申し込みフォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。



STEP 03

お申し込み後に送信される確認メールに記載されているURLへ当日アクセスし、ご視聴ください。



申込期限: 2021年2月17日(木) 17:00まで

・本セミナーへの参加の有無は、採用試験の可否には一切関係ありません。
・お申し込みされた方には、受付完了後、詳細を別途御連絡いたします。

主催: 海洋都市横浜うみ協議会 / 横浜市

【お問合せ】 海に関する仕事紹介セミナー事務局(株式会社旭広告社) ☎ 045-663-7267(末岡) 平日 9:00~17:00 ✉ umi-job@yokohama-umi.jp

<ご紹介する10企業・団体について>

港湾空港技術研究所

横須賀市にある国立研究開発法人で港湾・海岸・空港の施設整備に関する研究を行っています。これら施設に関する技術開発を行うと同時に、環境保全に関する研究、地震、津波、高潮等の防災に関する研究も行っています。国内唯一、世界唯一の実験設備を用いた実験、全国の沿岸での波浪観測や地震動観測、材料や維持管理、ロボット施工に関する研究など広く世界に貢献できる研究開発を目指しています。



水産研究・教育機構

水産研究・教育機構は、「我が国唯一の水産に関する総合的な研究開発・教育機関」として、水産資源研究所、水産技術研究所、開発調査センター、水産大学の4本を柱に全国各地の拠点で戦略的な研究開発等に取り組んでいます。水産資源の評価・管理、海洋環境変動、増養殖技術、水産物の利用、港湾や船舶などの水産工学等、水産に関わるすべての分野を網羅する研究開発及び未来の水産業を担う人材の育成を行っています。



五洋建設

当社は1896年広島県呉市で水野組として創業し、2021年4月、125周年を迎えます。海の土木から始まり、陸の土木、建築へと業容を拡大してきました。1961年のスエズ運河改修工事をきっかけに本格的に海外進出し、現在ではシンガポールを拠点に多くの土木、建築の大型プロジェクトを手がけています。土木・建築・海外で活躍する当社は、「臨海部と海外に強みを持つ」真のグローバル・ゼネラルコントラクター」として今後も発展を続けます。



東亜建設工業

【ゼネコン×マリコン：技術は、夢に生きる】当社はゼネコンの中でも「マリコン」と呼ばれ、横浜で発祥以来、今年で創業113年目を迎えます。大型港湾施設や空港、エネルギー施設といった海上土木工事や大型物流施設、福祉施設、集合住宅等、人々の暮らしを支える建築を得意とし、国内のビックプロジェクトだけでなく世界の50を超える国と地域でも活躍しています。これから「人」と「技術」で世界の発展に貢献します。



日本郵船

あなたの一日を振り返った際、電車や冷蔵庫、バナナや魚・牛肉等がない生活をイメージできますか？日本の輸出入貿易の9割以上が300メートルを超える大型船舶によって海上輸送されており、NYK(日本郵船)は700隻以上の多様な船舶を運航して人々の暮らしを支えています。更にNYKはMore than Shippingをキーワードに、陸海空を跨いだ総合物流、海洋事業やDigitalization事業も展開しています。全ては人々の生活に価値を届ける為。"Bringing Value to Life"



三菱重工業

三菱重工グループは、時代に先駆けた新しい「ものづくり」に挑戦することで、世界の人々の暮らしを支える様々な製品を提供し、社会の発展に貢献しています。1891年設立の「横浜船渠」の流れをくむ横浜製作所では、海上自衛隊向け艦船をはじめ、貨物船、客船、フェリー、物理探査船等の修理、改造工事等を中心に事業を展開しており、最先端技術を駆使して安全かつ快適な市民生活を送るために必要なインフラ維持の一翼を担っています。



横浜港埠頭

当社は、前身の京浜外貿埠公団や横浜港埠頭公社の時代より、約50年間にわたり、国際物流拠点「横浜港」の運営管理という公共性の高い事業を担っています。総合港湾である横浜港は、コンテナ貨物をはじめ自動車や鋼材など様々な貨物を取り扱っており、日本の物流の大動脈となっています。一方で、昨年発展著しいアジア諸港に負けない「選ばれる港」であり続けるため、国際競争力強化を図るべく、横浜港の機能強化等に積極的に取り組んでいます。



横浜八景島

横浜八景島は1993年開業の総合レジャー施設「横浜・八景島シーパラダイス」をはじめ、「マクセルアクアパーク品川」、「仙台商みの杜水族館」、「上越市立水族博物館うみがたり」など日本各地でエンターテイメント施設を運営しています。また2020年8月には、日本の水族館事業者として初めて海外(台湾)に水族館「Xpark」を開業いたしました。これからも当社は、持続的な発展・飛躍のために新たな挑戦を続けます。



国土交通省関東運輸局

国土交通省関東運輸局は、安全・安心・便利で環境にやさしい交通の実現と観光による地域の活性化等に取り組んでいる行政機関です。これらの取組みのうち、海事技術行政では、技術系職員が船のエキスパートとして、海難事故や海洋汚染を未然に防ぐため、船舶の構造や設備についての検査、入港してくる外国籍船についての安全・環境・船員資格に関する国際条約の適合性に関する検査、船舶の総トン数の公正な算定等を実施しています。



国土交通省関東地方整備局

資源小国であり貿易立国でもある我が国は、国民生活の安定や経済の健全な発展のために、先進的で信頼性の高い人流・物流のインフラ整備、貿易のネットワーク拠点の整備を進める必要があります。国土交通省関東地方整備局では、我が国の国際競争力を高めるために、関東の港湾・空港の整備を進めるとともに、安全で安心かつ豊かでうまいのある港づくりを目指しています。



ON LINE うみコン2021

海と産業革新コンベンション

持続可能な海洋産業とデジタル化～SDGs達成に向けて～

コンテンツ シンポジウム | パネル展示

参加には事前申し込みが必要となります。

詳しいプログラムは [うみコン2021](http://umi-con.com/) <http://umi-con.com/> >>>>>

令和3年
2.25
[thu]

10:00 ~

参加
無料

